

電友会だより

(発行日)

令和六年

三月一日

(発行責任者)

白井 達夫

会長挨拶 白井達夫 (昭和四十三年卒)



令和5年(2023年)10月、4年振りに開催された第29回定例総会の役員改選で会長を仰せつかりました。諸先輩の皆様が脈々と築いてこられた伝統ある電友会の重責を担う事の重大さを感じています。会員の皆様、新役員一同に対すご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。

会報がお手許に届く頃には母校の「電気情報科」(令和3年度に電気科と情報技術科が一体化)の一期生が新社会人として、また、進学され、新たな歩みをされていることでしょう。卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。東北人、特に会津人の勤勉と忍耐強さは定評があります。会津の厳しくも恵まれた自然環境で育まれたDNAを自負され、健康と安全を第一に、更に時間に余裕を持って青春を謳歌してください。

今年元日の能登半島地震や事故・事件が相次ぐ不穏な年明けとなりました。被災された人々と地域が少しでも早く平常に戻られる事をお祈りいたします。会津は災害が少ないのが幸いです。『災難に遭わない』『あわまんじゅう』の御利益でしょうか。災害が起きない様にと『起きない』『起き上がり小法師』を求める珍事も出ています。猛暑・暖冬などの異常気象による影響も顕在化しています。会津人は、危機意識に欠けノンビリしていると言われるので、13年前の東日本大震災の教訓を活かし、非常時の備えを心がけたいものです。

会工電友会は今年に第30回の定例総会を迎える予定です。歴史と現状を記します。電気科の卒業生は、昭和26年(1951年)から閉科の令和5年(2023年)まで2985名。歴代会長は(敬称略)初代真田

賢祐(昭和26年卒)・栢森幸雄(昭和27年卒)・手代木徳夫(昭和28年卒)・山口健(昭和29年卒)・荒明正義(昭和30年卒)・西村一夫(昭和31年卒)・根本一雄(昭和36年卒)・棚木武夫(昭和36年卒)・菊地良三(昭和37年卒)・佐野常雄(昭和31年卒)・鹿目忠明(昭和40年卒)の方々が、会員の皆様と共に会の発展に尽力されてこられました。会員数は、ここ10数年で150名から90名と激減し、会員の平均年齢は80歳を超えています。年長の先輩方が健康上の理由等で退会され、若年の方の入会が無い現状です。会員を如何に拡大するか?会員の年代に相応しい活動はどうあるべきか?等の課題を抱えています。解決策のハートのエースが中々見当たりません。是非、会員の皆様のご意見をお寄せください。E-mail: t-shirai@gate.plala.or.jp

会員皆様の「健康と多幸を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



～未来を創造する鶴翔～



退任のご挨拶

電友会前会長 鹿目忠明



対面での総会開催が可能となり昨年十月に会員皆様にご出席いただき通常総会を開催いたしました。役員改選の年というところで審議の結果、新会長を選任し私は退任いたしました。会長職は一期二年で交代が慣例でしたがコロナのため対面の総会を開催できず、はからずも留任ということで二期四年となりました。

この四年間は会員を対象とした活動がほとんど出来ませんでした。残念でなりません。しかし、電気科卒業生への記念品授与、本部役員会への出席（本部同窓会副会長の当番年）、卒業式への出席、一一〇周年記念事業関連への協力など対外的活動は続けて参りました。

昨年の三月には最後の卒業生を送り電気科はなくなりました。今は三学年とも電気情報科です。電気科の閉科式も行われ、出席して参りました。喪失感・期待感が交錯し、非常に複雑な思いでした。

電友会として、どう対応するか役員会で検討した結果、規約を改正し、電気情報科卒業生を会員の対象に加え活動を継続していく事になり、先の総会でご承認いただきました。新役員には新しい人に入っていたことが出来ました。少しは若返ったようです。活動に新しい風が吹くのではと期待しています。（プレッシャーかな？）

何も出来なかった四年間ですが、これからは以前のように活動が出来ると思います。しかし、コロナが消えたわけではなく、まだ残っています。インフルエンザもあります。感染症には常に気をつけなければなりません。役員の方々にはお手数をおかけしますが会のためご尽力をお願いいたします。私も協力を惜しまずお役に立ちたいと思っています。これまでの皆様のご支援・ご協力で感謝申し上げます。また新役員の方々にも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申

し上げます。

電友会の更なる発展を祈念いたしましたして退任の挨拶いたします。ありがとうございます。

《電友会の活動報告》 事務局 菊地 進（昭和四十七年卒）

◇定例総会（十月）

第二十九回定例総会および懇親会は、令和五年（2023年）十月二十日（金）に、会津若松市内の「ホテルいづみや」において、会員十八名と、ご来賓の五名を加えた二十三名で開催されました。

総会は、物故者に対する黙禱と校歌斉唱の後、鹿目忠明会長（昭和四十年卒・会津若松市）挨拶で開始。佐藤修さん（昭和四十三年卒・埼玉県越谷市）を議長に選出し、令和四年度（期間：令和四年十月一日～令和五年九月三十日）の活動経過報告、会計・会計監査報告。さらに令和六年度事業計画（案）・予算（案）の各議案と会則改正（案）・役員改選（案）が満場一致で承認可決されました（新役員名簿は会報の後段のページに記載）。

議事終了後には、電気情報科主任の田邊芳男先生から、進路状況や母校の近況報告を受け、母校の繁栄と後輩の活躍に全員の大きな拍手でエールを送りました。この春に着任された田邊芳男先生、ご多忙中ありがとうございます。今後も宜しくお願いいたします。

恒例の懇親会は、理事中丸茂由（昭和三十七年卒）開会宣言。鹿目忠明会長（昭和四十年卒）の挨拶。ご来賓を代表して浅田誠同窓会会長（昭和四十三年電気科卒・会津若松市）からご祝辞を頂戴した後、いわき会工学生会長の大川原昌之さん（昭和二十八年卒・いわき市）の発声による乾杯で祝宴に入りました。久しぶりの懇親会に大いに盛り上がりました。

根本一雄さん（昭和三十六年卒・会津美里町）の音頭で応援歌A調、頑張れ応援歌を全員で声高らかに歌い上げ、青春の熱い血を呼び起こしました。長谷川与一さん（昭和四十年卒・猪苗代町）の中締めの後、再会を誓いお開きとしました。



《会工 電気情報科からの寄稿》

「今年度の電気情報科の状況」

電気情報科主任 田邊 芳男

電友会の皆様には日頃より大変お世話になり、感謝申し上げます。今年度は学科発足三年目で、一年生から三年生まで揃った初めての年度となり、学科として初めての卒業生を送り出せる年度となります。

人事異動に伴い学科の職員は十一名から八名となりました。志田博隆、池上邦彦が郡山北工業高校へ、永倉良正が福島工業高校へ、中丸淳が喜多方桐桜高校へご異動され、田邊芳男が郡山北工業高校から着任いたしました。

科職員について紹介いたします。真田郁夫、海和寛、遠藤悠(副主任)、菊池研吾、斎藤啓、池田政人、境拓哉、田邊芳男の八名で構成されています。次にクラス担任を紹介いたします。一年生担任遠藤悠、副担任安部有香子(英語科)、二年生担任斎藤啓、副担任堀井敦子(英語科)、三年生担任菊池研吾、副担任海和寛が担当しています。

学科は、旧電気科と旧情報技術科を一本化した学科であり、二年生より電気エネルギーコースと情報テクノロジーコースの2コース制を取っています。両コース共に、旧科の学び、歴史を継承しながらも、目まぐるしく変化している社会の中で、常に新しい技術に注目しながら、基礎基本を礎とし各分野で即戦力になれる人材育成に取り組んでおります。

各学年ともに、勉強(資格取得)、部活動、生徒会行事に熱心に取り

組んでおります。生徒の活動実績などは次のとおりです。

【進路状況】 ※十二月末現在

就職内定者 二十七名(県内企業 十三名、県外企業 十二名 縁故二名) / 四年制大学 八名 / 短大 一名 / 専門学校 三名 / 未定 一名

今年度も県内外より多くの求人をおいただき、生徒の希望進路実現へ結びつけることができました。約七十%が就職を希望し、電気エネルギーコースの大半の生徒が電力需給に係る職種を選択し内定を受け、また、情報テクノロジーコースではプログラムソフトウェア作成関連、地元電気会社に内定をいただいています。就職も例年を上回る成果でした。

【主な資格取得状況】

○第二種電気工事士

合格者 三十一名(二年生 一名 一年生 三十名)

○第一種電気工事士(電気エネルギーコース希望者)

合格者 九名(三年生 一名 / 二年生 八名)

○2級電気工事施工管理技士補(電気エネルギーコース希望者)

合格者 十一名(二年生 十一名)

○2級電気通信工事施工管理技士補

合格者 十二名(三年生 十二名)

○基本情報技術者(情報テクノロジーコース希望者)

合格者(三年 五人)

○ITパスポート(情報テクノロジーコース希望者)

合格者(二年 二人)

○ジュニアマイスター顕彰(三年生)

特別表彰十一名 / ゴールド十六名

今年度は、多くの資格で多数の合格者を輩出し、ジュニアマイスター

顕彰の特別賞については、本校過去最多の見通しです。放課後の課外授業はもちろんのこと、自宅での弛まぬ努力の成果だと思えます。今後、第三種電気主任技術者試験や応用情報技術者試験へ挑戦する意欲溢れる生徒もおり、地域、生徒のニーズに応えられるよう今後も継続的な指導を重ねていく所存です。

【修養会および科行事】

一学期 新入生歓迎会 / 一年ライントレース大会 / 二年常磐共同火力(株)勿来発電所・デンソー福島工場見学

二学期 一年 会津大学出前講座・FREA入所体験・テクノアカデミー郡山見学・東京電力パワーグリッド見学・檜葉遠隔技術開発センター見学・福島大学出前講座 / 二年 全会津電気工事協同組合青年部技術指導・東北工業大学見学・アイリスオオヤマ見学 / 全学年スポーツ大会・三年課題研究発表会

末筆になりますが、電友会の皆様のご多幸を祈念するとともに、今後とも本校電気情報科への変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1年施設見学（R5年10月26日 檜葉遠隔技術開発センター）



2年工場見学（R5年7月11日 常磐共同火力(株)勿来発電所）



3年 修養会 (R5年4月13日 鶴ヶ城公園)



実習① 模擬送電の実習 (3年生)



実習② 三相誘導電動機の実習（3年生）



「三年間の振り返り」

電気情報科 三年 武藤 圭祐

私たちが会津工業高校の電気情報科に入学して早くも三年が経とうとしています。

私たちは、電気科と情報技術科が合併して新設された電気情報科の一期生として入学をしました。入学して間もない頃は、学校生活への期待や希望で胸を膨らませる一方、不安もありました。しかし、先輩達や先生方を含め、私たちに對して優しく接してくださったので学校生活に慣れることができました。そんな長いようで短かった三年間をこの機会に振り返ってみたいと思います。

一年生では、入学してすぐに第二種電気工事士の資格勉強が始まりました。五月に上期筆記試験を行い、七月に上期実技試験がありました。勉強する期間が短く、不安を感じたり、放課後に勉強をしたりなどでつらいと感じることもありました。一月には、情報技術検定の三級取得に取り組みました。他にもリスニング英語検定や計算技術検定三級などに取り組みました。さまざまな資格の取得に取り組み、クラス全員がジュニアマイスターを表彰できるように取り組みました。資格を取得する上で、担任の先生を含め電気情報科の先生が放課後に熱心に指導してくださったので、資格を取得できたと思います。先生方には感謝しきれないほどお世話になりました。

二年生では、電気エネルギーコースと情報テクノロジーコースに分かれます。一年次に電気と情報の二つの専門分野で学んだものを基に、各々がコースを選択することで、より専門的なことを学習しました。また、新一年生が入学したり、部活動で主体となったりと、学業と部活動により一層力が入るようになりました。行事では、体育祭や修学旅行などがありました。行事を重ねることで、クラスの絆が深まりました。毎日が楽しくて、とても充実した時間を過ごすことができました。

三年生では、各々が進路実現に向けて活動しました。進路活動では、忙しい日々が続きましたが、クラスメイトで励まし合い、乗り越えてきました。また、先生方は、丁寧に丁寧に面接練習をしてくださいました。志願書を確認してくださったりしました。忙しい中で時間を割い

て指導して下さったこと、本当に感謝しています。スポーツ大会では、担任の先生がインフルエンザにかかってしまい先生が参加できないハプニングがありました。良い思い出を作ることができました。

三年間を振り返ってみると、クラス全体の雰囲気がよく、菊池先生含め、クラスメイト全員がとても仲の良いクラスだったと思います。電気情報科の一期生として入学ができて本当によかったと思います。

『頑張れ応援歌』

頑張れ 頑張れ 頑張れ 健男子

栄ある健児よ 理想の盾をば振りかざし

破邪の剣とりて起て 打てやこらせや

我等が敵を

勝ちて勇姿を世界に示すは この秋ぞ

奮るえや 会工の健男児

フリー フリー フリー



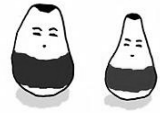
「会工電友会」の役員紹介 (任期…2023年10月～任期二年)

役職名	氏名	卒年
会長	白井 達夫	S43
副会長	成田 良	S35
〃	栗城 隆彦	S36
監事	近藤 信行	S40
〃	長谷川与一	S40
会計	渡部 幸雄	S43
事務局長	菊地 進	S47
庶務	前川 修一	S47
理事	佐藤 修	S43
〃	桜田 和夫	S45
〃	村澤 智	S62
顧問	荒明 正義	S30
(就任順)	根本 一雄	S36
〃	菊地 良三	S37
〃	佐野 常雄	S31
〃	鹿目 忠明	S40
〃	藤田 晴史	S40

「会工同窓会本部役員」に就いている電気科同窓生および会員の紹介

本部役職名	氏名 (敬称略)	卒年	備考
顧問	藤田 晴史	S40E	本部選出・元同窓会会長
〃	浅田 誠	S43E	本部選出・前同窓会会長
筆頭副会長	白井 達夫	S43E	会工電友会会長
副会長	田中 健一	S42E	東京会工会会長
幹事	村澤 智	S62E	本部選出 会津若松市議会議員
〃	笹内 直幸	H09J	本部選出 会津若松市議会議員
〃	本名 雄一	H13E	近畿会工会事務局長
〃	星 秀明	S40E	福島会工会幹事長
〃	長谷川与一	S40E	猪苗代会工会副会長
〃	高橋 誠	S60E	三菱マテリアル(株) 若松製作所職友会会長
監事	近藤 信行	S40E	会工電友会監事
参与	石川 善一	S39E	近畿会工会会長
〃	二瓶 嘉人	S39E	福島会工会会長
〃	野中 寿勝	S50E	会津美里会工会会長
事務局	真田 郁夫	S57E	電気情報科職員

*編集委員
前川 白井 達夫 (昭和四十三年卒)
修一 (昭和四十七年卒)
渡部 菊池 進 (昭和四十三年卒)
幸雄 (昭和四十七年卒)



最新ニュース 「電気情報科一期生卒業 記念品贈呈」

令和六年二月二十九日(木)「同窓会入会式」の後、電気情報科三年教室において、白井達夫電友会会長より、卒業のお祝いを述べ、電友会会報と記念品(時計)贈呈を行った。また、本誌に「三年間の振り返り」寄稿いただきました武藤圭祐さんに御礼の品を差し上げ、贈呈式を終了しました。



電気情報科一期生の皆様

ご卒業おめでとうございます

会員の増加を図りましょう！

電気科・電子科・情報技術科・電気情報科卒の知人・友人をお誘いください。

一報をお待ちしております

◎事務局：47E 菊地 進 080-5551-9941 ja7jfp@icloud.com

※「会工電友会」

年会費納入のお願い

会工電友会の継続と発展のために、皆様方のご協力をお願いいたします。

年会費振込用紙が同封されている会員の方は、ご協力を宜しくお願いいたします。

会工HP(同窓会)をご覧ください！

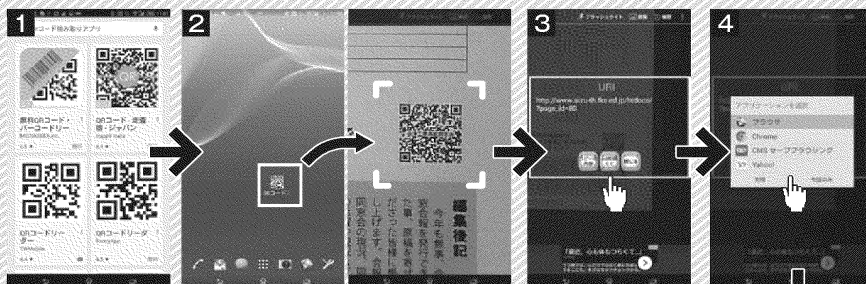
同窓会ホームページ開設

スマートフォンからもご覧になれます

投稿用メールアドレス kaikoudousoukai@agate.plala.or.jp



QRコード



〈手順〉

- ①お手持ちのスマホにQRコード読み取りアプリがなければ、iPhoneは「App Store」から、Androidは「Google play」からインストールしてください。
- ②QRコード読み取りアプリを開きます。画面内に大きな四角の枠が表示されるので、枠内に収まるように上記QRコードを映してください。
- ③正しく読めると、コードに埋め込まれたURLが表示されます。
- ④URLを開くを選択しますとブラウザ選択画面が表示されますので、好みのブラウザを選択してください。
- ⑤同窓会関連連絡を選択します。
- ⑥同窓会一覧に入りましたら見たい項目を選択してください。